

平成29年2月6日

保護者様

大阪市立清水丘小学校
校長 為野 省蔵

児童の安全確保のために

厳寒の候、皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、大阪市教育委員会からの安全教育の指導の充実の依頼を受け、本校においても児童の安全に関わる取組の充実に努めているところです。とりわけ以下の内容については喫緊の問題として、繰り返し検討を深め、取組の充実を図っています。

- ・ 東南海・南海地震を想定した防災教育
- ・ 不審者等から身を守るための防犯教育
- ・ 通学路の安全を中心とした交通安全教育
- ・ スマートホン・パソコン等を使用するうえでの情報モラル教育

取組を進める中で、「学校のきまり」についての検討も行い、児童の服装について、以下のような内容を付け加えることにいたしました。

ご理解をいただきますとともに、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

- 急な災害やトラブル等に備え、服装を次のように設定する。
 1. 華美でなく、動きやすい服装
 - ・ ロングスカートははかない。
 - ・ 歩きにくい靴、履きにくい靴を履いて来ない。
 2. ポケットのある服装
 - ・ ハンカチ・はなかみは常に携帯できるようにする。
 - ・ 首にかけるポシェットは使用しない。（引っかかって事故につながる心配が大きい） ただし、腰につけるポシェットは可能とする。